

防護壁封印

きつここの最強だ！

邪王真眼を持つ  
闇の炎の使い手

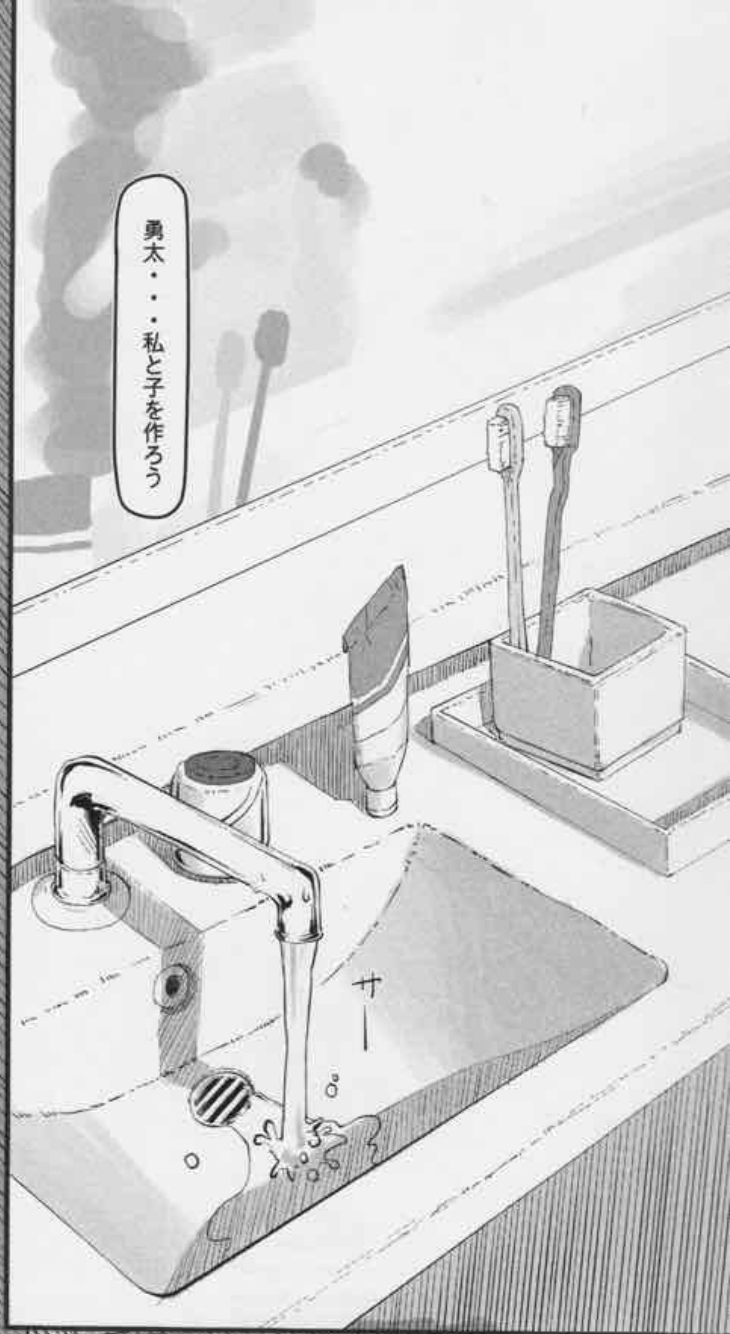
俺と六花の子供は



いいのか？

不可視境界線を見つけるには  
もう他に手が無いのだ・・・

これは勇太にしか  
出来ないこと



勇太・・・私と子を作ろう



ぎゅっ♡

わかった  
六花がそれを望むなら

きいっ

勇太  
ありがとう・・・



ドス

だから、勇太をちょうだい

勇太が死んでも、貴方とすこした証が  
あれば、わたしはまだ頑張れる



それに・・・



俺と六花の子供は

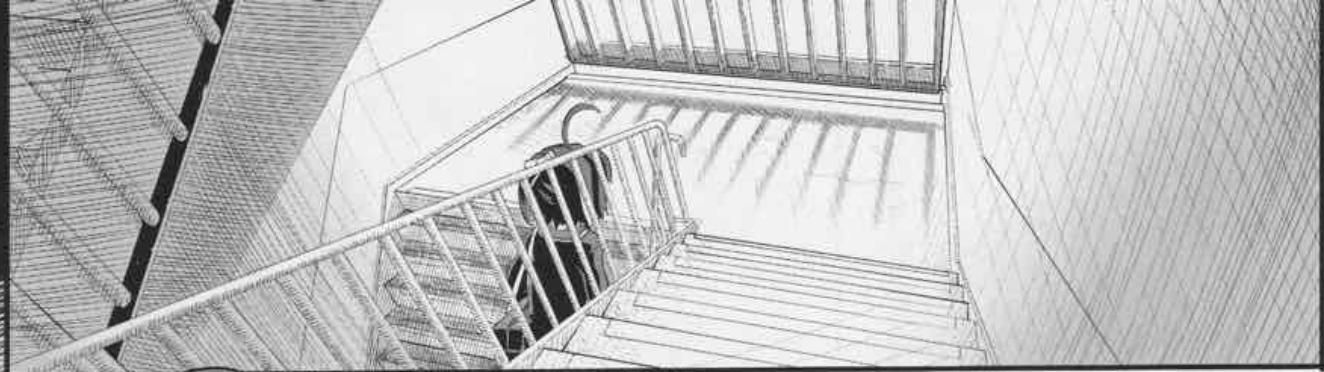
邪王真眼を禁つ

醫の炎のめつたべ

ちこひ

最強

だ！



六花：

もう学校終わったのか

ううん

勇太が心配だから最後の一時間  
抜けて来ちゃった

そんなじゃまた赤点だぞ…

あう…

だってゆーたいないと  
つ何だかまなんいし…

頼まれたの買ってきた

サンキュ

具合は？

半日寝たらほぼ  
マシンになったかな

じゃ…私が見てやるう

え…？



問題ない  
邪王真眼を封じる聖なる力が  
私の体内に侵食を試みようとする  
病魔を跡形もなく消滅させる  
始めるぞ



病魔を私に転位させるのだ  
それだと六花が

動いちゃダメ——  
ふむ…まだ少し熱っぽい——  
では、残った病魔を浄化しよう

え…どうやって…



了解した——  
ん…



ああ  
じゃあ頼む



む…  
ゆるたのばかあ…

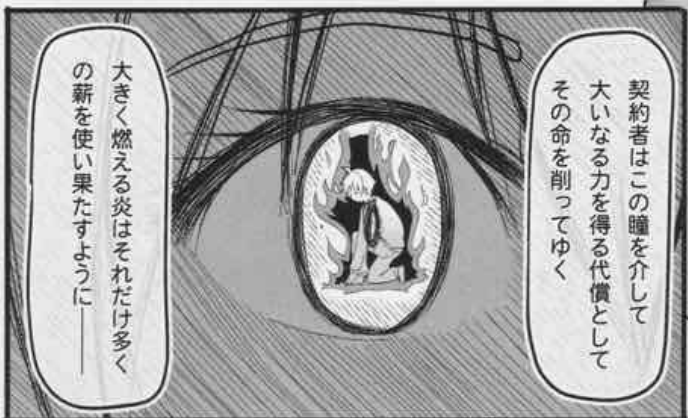


ちよっとトイレ  
ガクッ  
ええっ!? ちか



あ  
ごめん







さあ言え 邪王真眼  
俺にどうしてほしい？

この燃え殻  
最後の煌きで何を燃やす？

俺がこの程度でその黄昏の瞳から  
から逃げ去ると思っただか？

…で？



なるほど  
差し当たりそんな所であろう  
別に驚くにも値せん

言い出したの俺だし  
乗ってやるか…

ガラ  
ガラ



あ…  
この流れなら  
いけるかも…

ヤ…か…こ…

あう…  
あ…え…

ぎゅん♡



運志を繋いでいくことでいつか  
いつの日辿り付けるかもしれない

だが、我等に出来ずとも  
その子が…

その子が成らぬなら孫が  
ひ孫が…

ダークフレイムマスターが倒れば並行世界を  
見つけるのは極めて困難となる



こ…こ…子を作ろう  
ゆーたとわたひで

え…それって…

こ、言葉の通りだ



な、ならば一つ頼みがある  
勇太にしか出来ぬことなのだ  
協力してほしい

手を…

ドキ  
ドキ





もう他に手が無いのだ

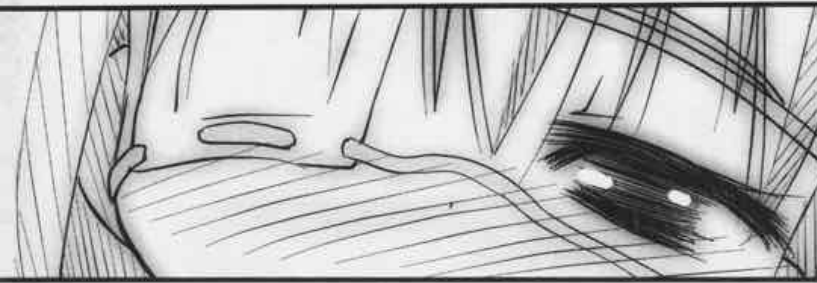
頼む

本当にいいのかな？

その子はきつと最強の使い手となる

だから……

邪王真眼と闇の炎の親和性は極めて高い



ただいま

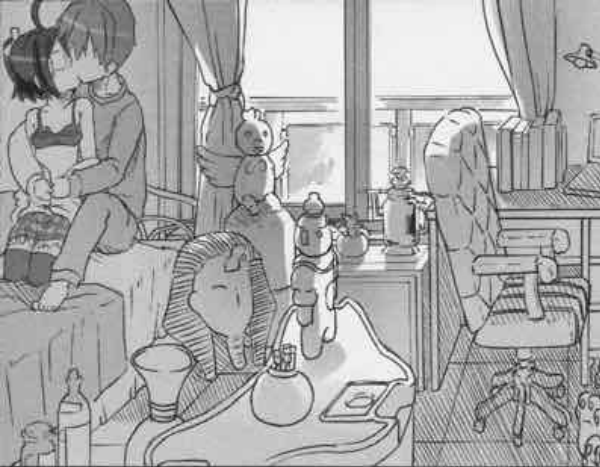
ただいまー

ガチャッ









うん…  
ってこの方がかっこいいからで…  
へん…かな？

大花は黒い下着つけてるんだ







本当は俺ん家出た時からこう  
ズボンに形が出てたから、途中誰かに会えば一発でわかる所だったんだ  
六花は気付かなかったのか？



こ…これ…？

硬くて…熱い…  
これが男の…



だって私もその時、すごい下着に染みちゃってて、ただゆーたの握る手だけがすごく熱くて何も考えられなかったから…



じゃあ、次に俺がしたい事わかるか？

わ…中…の課だ…

よ、よゆー…だ…



とーぜんだ  
我らは闇の靈魂を共有する魂のソウルメイト  
邪王真眼を介して感覚を共有しているのだから、同じ感情をもつのは自然なことだ

なーんだ。  
俺ら同じこと考えてたのか

ねえ  
勇太はわたしのこと  
好き？

ズルッ

ドクッ

ドクッ

そんなの、魂を共有している  
んだから、言わなくてもわかる  
んじゃないか？

そ、それは…  
…そう…だけど…

あ〜…  
やーたのじゅひも

魂を共有しているから、ゆーたが大丈夫  
だと思えば大丈夫なのだ  
いちいち聞かなくてもいい

どっちだよ…

ひたっ

…いいか？

ん…  
き…っ…

ごめん、意地悪が過ぎた  
六花…好きだぞ

わたしも  
ゆーたしゅひい  
だいしゅひい♡

chu♡

あ  
ん  
ん

びん







ホラ  
六花見えるか？  
今、俺ら繋がってるんだぞ、本当に  
おお〜…  
ホントに…  
本当に



まあ  
その様子なら六花も  
落ち着いてきたみたいだし  
そろそろ動くぞ  
あ…うん  
でもその前に  
またキスして



ゆーたわかる？  
じゅん  
悠久なる時、幾星霜もの時、無限に連なる並行世界  
を超え、我らはずいに再びひとつとなったのだ  
いやいや…  
もうそういうの  
いいから…  
っていうか意外と  
余裕だな



どこへ？  
それは  
んむ…







マスター、まさか怪我を！

も、問題ない  
凸守は引き続き並行世界  
の探索に専念してくれ  
以上、連絡終わり



うん

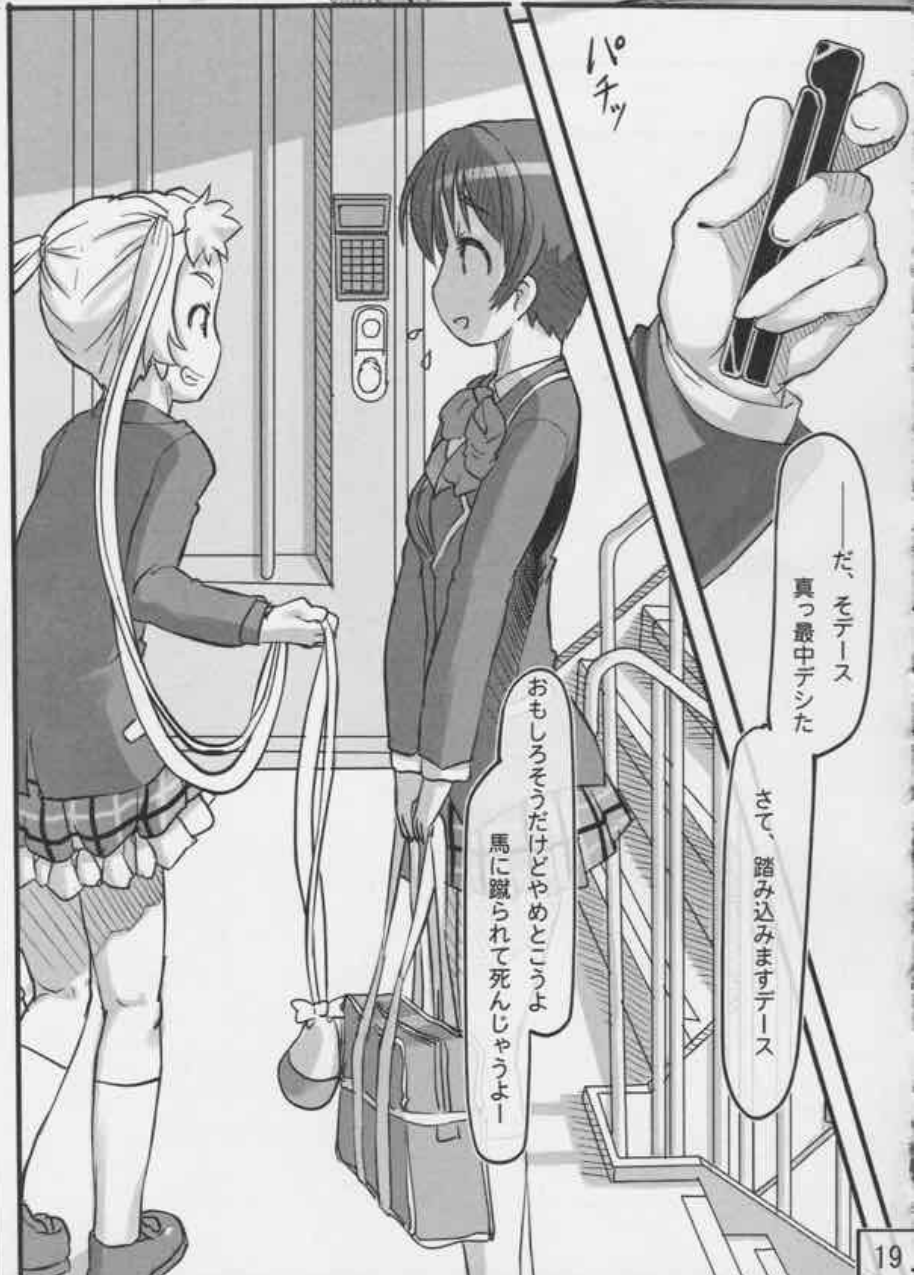
ま  
それもそーデスね  
今日は帰るデス



お？



あんたら、確か六花の…



パチッ

だ、そデース  
真っ最中デシた

さて、踏み込みますデース

おもしろそっただけだよめとごうよ  
馬に蹴られて死んじゃうよー







あ...

ビクッ

きゅんきゅん



ゆーたしゅきい  
だいしゅひい

六花...俺も



六花...  
受け取れ

いっしょ  
いっしょ

きゅん

ビクッ

ビクッ

久しぶりだから、ちゃんとできるか  
ちょっと不安だったの

には

よかった



ん？  
よくわからんけど、こんなモンじゃ  
ないの？

わたし うまくできたかな？

ゆーた

ん？



ええっ!? ちょ!?

久しぶりって!?

六花って付き合ってた人  
とかいたの!?

わた

ふた

へ?

わたしゆーたとしかしたこと  
ないよ?

で、でも今  
久しぶりって言ったよな???

言ったよ



はあ?

…あつ

!!000



フ  
フ  
フ  
フ  
フ



あの紺碧の塔で交わしし契

あの夜 あの時 あの場所で

私は貴方の優しさを忘れたことはない

幾星霜の彼方

我らが生き別れる前夜

光の勢力との最終決戦前夜



まだ記憶が戻ってないのだな  
ダークフレイルムマスター

え…?





許せ  
長らく一人に  
させてしまったな

ゆーた…



忘れるはずがなからう  
我が漆黒の後よ

あの日の約束  
再び会い見えようとの誓いを果たすため  
我はこの世界へとやってきた



ぎゅっ♡

許さない  
ずっと…ずっと寂しかったんだから

いっぱい優しくしてくれなきゃ許さない  
永久に許さないから…



ギョギョッ  
大きくなったら  
わかるデース

お兄さんどしたの？

今頃ギョギョッ  
の取中デース

帰りに帰れん…

わー… 今日は大所帯だね

今日は小鳥遊さんが作って  
くれたのよ

プロの味よプロの  
しかもお赤飯つき



あ…うん…あっ  
うん  
じゃあ、もう一回いい？  
六花の匂いでまた…

檸檬こはんち  
はい

後書：2期やらないかな  
イチャラブ成分が足りなくて壁が余る…  
発行：黒魔法研究所 /wizakun  
mail：wizakun@hotmail.com  
pixiv：662861  
印刷：K9

